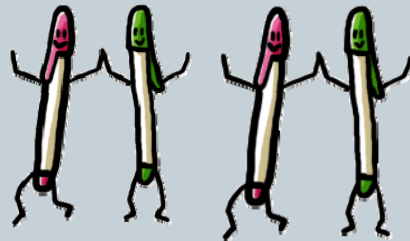
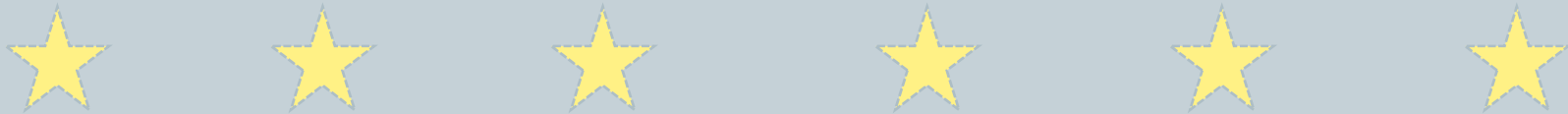


2012年度 学生企画活動支援事業 報告会

作ってハッピー☆
「造形ひろば」
～第12回 造形ひろば～



代表：身体・表現コース
美術教育専修 4回生

1. 造形ひろばについて

◆内容

- ・ものを作る楽しさを味わう造形教室

◆対象

- ・地域の児童・生徒・保護者の方々

→昨年度は未就園児～中学生の子どもたち・保護者の方々が来場

◆歴史

- ・今年で12年目を迎える
- ・企画支援事業としては9年目を迎える

◆実施日

- ・大学祭期間中の2日間
(今年度は11月2日(土)・11月3日(日))



2. 造形ひろばの目標

- ①実際の活動を通して、多くの子どもたちに造形活動の楽しさを体験させる。
- ②子どもたちの自由な発想・構想に幅広く対応することで、自分たちの納得のいく表現を見つけさせる。
→学校の授業とは異なり、より自由な活動が可能
- ③材料(粘土等)・用具の特性を生かし、創意工夫のある表現ができるようにする。
→見本や学生の声かけ等で補助
- ④親子・他学年・他校の友だち等とのコミュニケーションの機会を作る。
→教え合い・用具の貸し合い・片づけ等
- ⑤学生が題材を開発し実践する。
→子どもたちと直接触れることによって、学生にとっても貴重な体験の場となる。



3-1. 24年度 造形ひろばの活動



4つのブースに分かれて活動

①ねんどでお菓子作り

②メダルづくり・ペン立てづくり





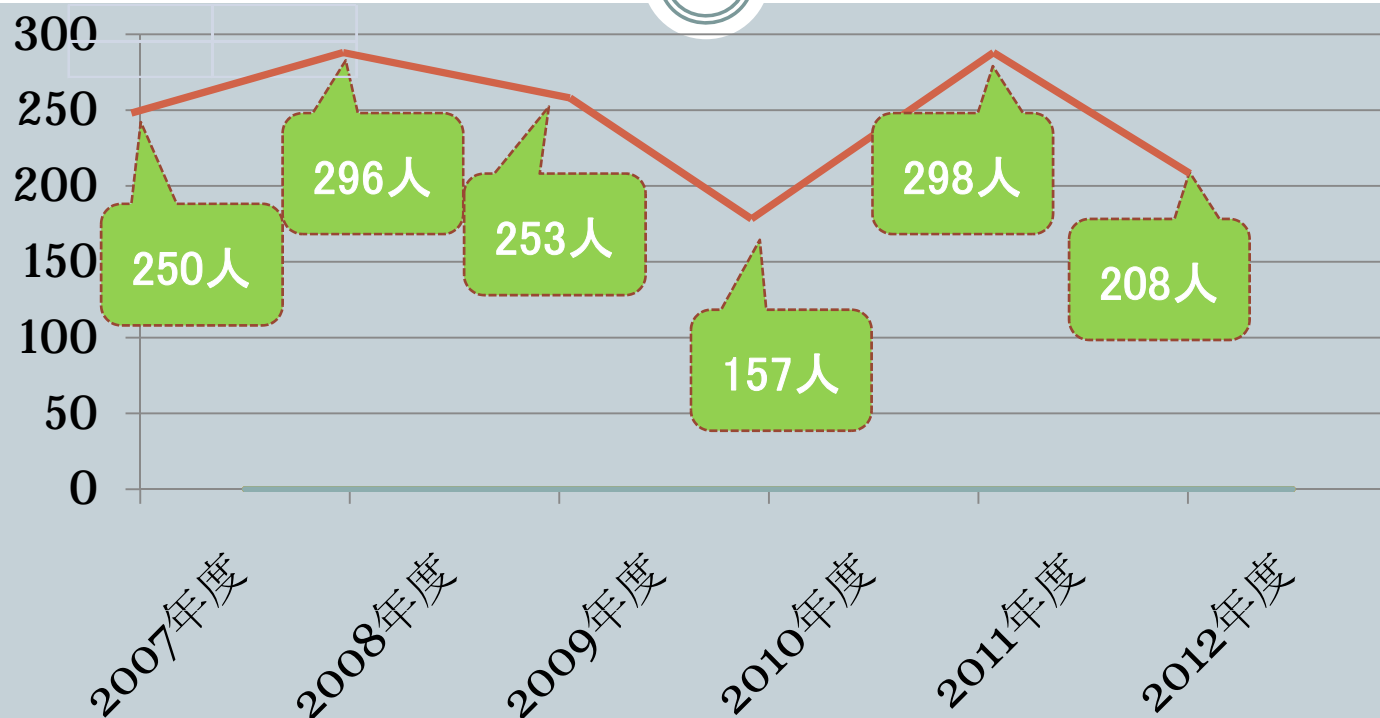
③ 下敷き・しおりづくり



④ 紙工作



3-2. 来場者数



来場者内訳

	1日目	2日目	合計
2007年度	105人	145人	250人
2008年度	141人	155人	296人
2009年度	143人	110人	253人
2010年度	19人	138人	157人
2011年度	140人	158人	298人
2012年度	72人	136人	208人

3-3. 来場者の方々の感想

◎子どもたち

- ☆ 大学生と協力して作品をつくった
- ☆ たくさんつくれた
- ☆ たのしかった
- ☆ また来たい
- ☆ うちにもって帰れて嬉しい
- ☆ 毎年来てるよ
- ☆ もっとつくっていたかった



◎保護者の方々

- ☆ 家でもやってみたい
- ☆ いろいろとつくらせてもらえて嬉しい
- ☆ 子どもの楽しそうな姿が嬉しい
- ☆ 家での粘土遊びには限りがあるが
色の種類が豊富でよりリアルに楽しめた
- ☆ この場を借りて子どもと楽しく活動できた



3-4. 全体の感想・反省

◎感想

- ☆作品づくりを助ける中で、子ども達から教わることも多くあった。
- ☆評価や授業を重視しなければならない授業とは違い、純粹に子どもと一緒に工作を楽しめた感じがした。それによって工作の良さも実感できたし、子どもがどんなものを作りたいのか、またどんな所でつまづくかを具体的に知ることができた。
- ☆粘土ブースを毎年楽しみに来ている子どもが何人もいるので、来年も続けたい。



◎反省・改善点

☆粘土の色によって減り方に差があった。

→余りの粘土を減らすために使用頻度の高い色を増やす

☆ 美術科以外の学生への更なる呼びかけで、スタッフ数の増加を考えたい。ものづくりを通じた学びの場を他専修と共有したい。

→広報活動としてメールやポスターの呼びかけを増やし、短時間でも参加してもらえるようにする。

☆毎年参加してくれる子ども達の為に作り方や見本の新作を用意する。

4. 今年度の活動計画

9—10月【広報】

附属小・中学校、大学付近の小・中学校を中心に宣伝活動を行う

8—10月【準備】

材料準備・運営企画

スタッフの募集（美術科以外の学生からも募集する）

11月【実践】

地域の児童・生徒・保護者の方々を対象に、大学祭期間中に実践

11月【まとめ】

まとめ・反省を行う



5. 経費について

◎昨年度経費詳細

	物品	消耗品	計
予算	—	183,811	183,811
物品執行額	0	167,915	167,915
物品執行残額		15,896	15,896

消耗品:

- ハイクレイ粘土
- ポラロイドフィルム
- 色画用紙
- 水彩絵の具
- 紙バック
- サランラップ
- 案内通信用切手
- 消耗文具(ガムテープ、マーカー等)



◎今年度購入品

消耗品:

○ポラロイドフィルム

○ハイクレイ粘土

○絵の具

○包装用袋

○紙類

その他:

○案内通信用切手

○消耗文具（ガムテープ・マーカー・セメダイン・両面テープ 等）

○ゴミ袋

○サランラップ





* ご静聴ありがとうございました *